

## 2 ガソリン入りポリ容器運搬中の火災

### 1 発生年月

平成22年3月

### 2 施設区分

運搬車両

### 3 物質区分

第4類第1石油類（ガソリン）

### 4 事故概要

ガソリンを20リットルポリ容器に詰め、ふたを閉めずにエレファントノズルを取り付けたままミニローリーの荷台に積載し運搬していた。

その際、エレファントノズルからガソリンが漏れ、エンジン部分に飛散し出火した。

### 5 事故原因

ポリ容器のエレファントノズルからガソリンが漏れてエンジン部分に飛散し出火した

### 6 対策

- ・ 固定給油設備に表示することなどにより、顧客に適切な給油方法（給油ノズルを止まるところまで確実に差し込むこと等）を周知する。
- ・ 従業員は、顧客の給油作業を監視し、顧客の誤った作業を確認した場合は適切な指示を行うとともに、必要に応じて制御装置により給油を停止する。

#### <関連する保安教育資料>

- ・ 「14 セルフスタンドでの注意点」（平成20年11月発行）
- ・ 「34 セルフスタンドにおける吹きこぼれ対策」（平成22年8月発行）
- ・ 「41 セルフスタンドにおける顧客の監視」（平成23年3月発行）